

私学高等教育研究所 第73回公開研究会  
**大学経営を巡る課題と展望**  
—ガバナンスに関する有識者会議の報告を受けて—

日 時：2021年6月18日(金) 13:00～16:00  
会 場：オンライン開催  
主 催：日本私立大学協会附置 私学高等教育研究所

令和3年3月に文部科学省の「学校法人のガバナンスに関する有識者会議」が発表した「学校法人のガバナンスの発揮に向けた今後の取組の基本的な方向性」は、令和2年4月に施行された改正私立学校法の検証を行うことなく、社会福祉法人等の仕組みを強引に導入する方向性が示されている。中でも、理事会の監督機能と執行機能の分離、評議員会への重要事項に関する議決権及び理事の選・解任権の付与等は、慎重に検討・実施されてきた私立学校法の改正経緯が活かされていないだけでなく、大多数の私立大学等の安定的な運営に困難をもたらし、経営改善を進めるうえで支障を生じる恐れが少なくない。

本研究会では、私立大学がその存在意義と特性を発揮し、公共的な組織として社会から認められて発展するために必要な大学経営のガバナンスについて、その課題を提起したい。

## 1. 講演 (13:00～14:00)

### 「学校法人のガバナンス—特質・課題・展望」

講師：両角 亜希子 氏 (東京大学大学院 准教授/学校法人のガバナンスに関する有識者会議委員)

学校法人のガバナンスのあり方に関心が高まっている。公共的な組織として社会から認められて発展するためにも、なぜ、また何に対して批判の目が向けられているのかや大学のガバナンスの特性を理解することがまず不可欠と考える。本講演では大学法人を念頭に、学校法人ガバナンスの特質・課題・展望について議論する。

休 憩 (14:00～14:15)

## 2. パネルディスカッション (14:15～16:00)

### パネリスト

日高 義博 氏 (専修大学 理事長/学校法人制度改善検討小委員会主査)  
両角 亜希子 氏 (東京大学大学院 准教授/学校法人のガバナンスに関する有識者会議委員)  
水戸 英則 氏 (二松学舎大学 理事長/学校法人制度改善検討小委員会委員)  
谷岡 一郎 氏 (大阪商業大学 理事長・学長/日本私立大学協会副会長)  
西井 泰彦 氏 (私学高等教育研究所 主幹/学校法人制度改善検討小委員会委員)

### モデレーター

田中 義郎 氏 (私学高等教育研究所 研究員、桜美林大学 理事・副学長)

## お申し込みは…

日本私立大学協会 web サイト (<https://www.shidaikyo.or.jp/>) “お知らせ”の本文から「申込フォーム」に記入の上、**6月11日(金)**までにお申し込みください。終了後に期間限定で行います録画配信をご希望の方もお申し込みください。

○参加料は無料です。

○お申し込み時に登録頂いたメールアドレスに、申し込み完了の自動返信メールが送信されます。15分ほど経過してもメールが届かない場合には、お手数ですが研究所までご連絡ください。

○本公開研究会は、web 開催です。視聴用の URL は、後日お申し込み頂いたメールアドレス宛にご案内いたします。配布資料等も同じくメールでご案内致します。

○ご欠席の場合は、下記問い合わせ先までご連絡頂きますよう、お願い申し上げます。

○ご登録頂いた情報は、本研究所の事業運営に必要な範囲に限り利用致します。

○録画・録音・撮影は、禁止とさせていただきます。

【問い合わせ先】日本私立大学協会附置 私学高等教育研究所 担当：坂下景子、高山亜弓

TEL・・・03-5211-5090 MAIL・・・info@riihe.jp